

吾川支所管内池川より



やりたいことを見つけたい!

たけむら さらり
竹村 沙良莉さん(19歳)

「人と接することが好き。地域に貢献できる仕事をしたいです」と話す沙良莉さん。

最近はお菓子作りにはまって「マカロンは難しくて、何時間もかかってやっと出来上がりました。アップルパイが得意です!」と笑顔。

今は商工会に務めているため、町や事業者との関わりが多く「人脈を増やして、自分のやりたいことを見つけたい」とのこと。駆け出しの社会人、がんばれ~!

結婚当初からずっと一緒♡

ミミちゃん
(メス・ミニチュアダックスフンド・16歳)

飼い主: おきしろう
尾崎 史郎さん
たいすけ
大助さん
あいか
愛香さん

ミミちゃんは愛香さんがひとめぼれして、生後2か月ごろにやってきました。その後すぐにご結婚。結婚当初からミミちゃんとずっと一緒です。すごく甘えん坊で、抱っこが大好き!

最近では心臓や腎臓が悪くなり、毎日点滴をする日々ですが、家族と一緒に和やかに過ごしています。

「一日でも長く、一緒にいようね」と愛香さんの言葉。小春日和でウトウトしているミミちゃんと史郎さんをパジャリ♪

伊野支所管内より



仁定川
地区

から こんにちには 今月の○○ 気になる人

戸波支所管内より



両親の姿を見て、農業の道へ

ながやまつ や
長山 竜也さん(24歳)

「少しでも親の手助けになればという思いから、就農を目指しました」と話す長山さん。農業大学を2018年に卒業し、現在は家族と一緒にショウガやサツマイモ、米などを栽培しています。

小さい頃から両親の姿を見て、野菜を育てたり、自然に触れることが好きだったと言います。

この春、弟も農業大学を卒業して就農しました。「今まで手が行き届かなかった、文旦山も手入れて収穫できるようにしたいです」とのこと。楽しみですな!

越知支所管内より



あれから1年! たくましくなって再登場

せいた けんじろう
清田 健二朗さん(32歳)

ちょうど1年前に登場いただいた清田さん。農家として独立して2年目です。昨年はスイカと新高梨を出荷し、失敗もありながら手ごたえも感じた1年だったとのこと。今年もスイカ、新高梨の出荷に加えて、スイートコーンの栽培にも取り組みます。

「今年は秀品率を上げたい。失敗を恐れず、様々なことにチャレンジしていきたい」。昨年よりもたくましくなって、まだまだ成長中!

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



人員配置を見直し生産性の向上が図られたミニトマトの選果ライン

1 営農

カイゼンで効率選果 日高支所トマト選果場

日高支所のトマト選果場はトヨタ自動車の生産方式「カイゼン」を導入し、作業効率の向上が見られました。ミニトマトの作業員の配置を見直し、1カ月当たり27万円の削減につながりました。

「カイゼン」は生産現場の無駄を省き、作業効率の向上や安全性の確保を行うトヨタ自動車が開発した手法。導入した2020年に同社のOBらでつくる「カイゼンマイスター」が選果場を視察し、選果作業の状況把握や課題を洗い出しました。

選果ラインの図面に作業内容や必要な人員を記し、シルバールーティンに見直し、カイゼンに努めたいと思う」と話しました。

日高支所営農課の担当者は「カイゼンマイスターが選果場の無駄を指摘してくれて、行動に移すことができました。今後も当たり前と想っていた作業やルーティンを見直し、カイゼンに努めたい」と話しました。

2 販売

新ショウガ ハウス出番



新ショウガを選別する作業員

戸波支所の戸波集出荷場では3月1日から、ハウス新ショウガの出荷が始まりました。信越地方を中心に、関東、関西など全国に出荷しています。出荷ピークは5〜6月で、出荷は7月下旬まで続く予定です。2022年産は150トンを見込んでいます。

戸波支所経済課の筒井真澄さんは「新ショウガはみずみずしい食感で、辛みも少ない。がりや漬物以外に、生でサラダに入れても美味しいので、初夏の味を楽しんでもらいたい」と話しました。

「い」と話しました。

J A高知県土佐市ハウス新ショウガ部会では、部会員14人が約3.3畝で生産しています。J A高知県のHPには新ショウガを使ったサラダや炊き込みごはんのレシピが多数掲載されています。ぜひご覧ください。

J A高知県HPの
ハウス新ショウガの
レシピはこちら



QRコード

3 営農

ハウス小夏 収穫大忙し



ハウス小夏を収穫する中平部会長

土佐市施設果樹部会の中平吉彦部会長は3月15日から「ハウス小夏」の収穫を始めました。中平部会長は「宿毛小夏」と「西内小夏」を約40アールで栽培し、作業員ら6人と約一週間で収穫を終えました。収穫後は予冷庫で保管し、4月上旬から出荷しています。

中平部会長は「秋以降に好天が続き、味が濃くておいしい『小夏』に仕上がった。収量も例年に比べて多い。初夏の味を楽しんでほしい」と笑顔を見せました。

4 組織活動

卒園児に鉢花をプレゼント 青壮年部宇佐支部



鉢花を園児に渡す青壮年部員

青壮年部宇佐支部は3月28日、土佐市の宇佐保育園で卒園を迎える園児21人に宇佐産の鉢花をプレゼントしました。卒園時に毎年贈り、今年で22回目になります。

同保育園の角幸子園長は「小学生になっても、お花に負けないぐらい笑顔の花をいっぱい咲かせてほしい」と激励しました。同青壮年部の山本将之さんは「コロナに負けず楽しい学校生活を送ってほしいという願いを込めて花を送った。今後もしっかりと話し合いました。」

5 営農

梨「新高」の授粉 4月頭にピーク



授粉作業を行う森澤部会長

伊野支所の果実部会の森澤豊和部会長は八田地区にある約17畝の園地で「新高」などの梨を栽培しています。3月下旬から4月上旬にかけて満開を迎えた園地で、作業員4人と授粉作業を進めました。森澤部会長は「開花の時期は平年並み。休眠期の寒暖差が大きかったこと、開花前の雨がよかったです。こんなにきれいに咲いたのは何十年か振り」と笑顔を見せました。

「新高」の授粉は4月7日ごろまで、「豊水」「幸水」などは15日ごろまで行いました。

6 スクール

ミドルスクール 果樹を学ぶ



講義を熱心に聞く受講生ら

あぐりミドルスクールは3月24日、佐川町で果樹の基礎知識を学ぶため、講師を務める森正彦さんのほ場を視察しました。

森講師のほ場では主にカンキツ類や梅畑を視察。森講師は果樹の剪定と接ぎ木の方法を伝えました。その後、スクールのほ場に戻り、各自の畑で除草作業と大根の生えそろっていない所に種のまき直しなどを行いました。

組合員課の徳弘和志さんは「受講生は熱心に聞いていて、質疑も活発だった。参考になったと思う」と話しました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

ラッカセイ ゆでれば甘く、煎れば香ばしい

園芸研究者●成松次郎

ラッカセイの根には、根粒菌が共生し、空気中の窒素を植物に供給するため、窒素の少ない土壌でも生育できます。温暖地では種まき適期は5月中旬〜6月中旬です。

「品種」ゆで豆向きには、早生の「郷の香」、晩生の「おおまさり」などがあります。煎り豆向きで晩生の「千葉半立」、中生の「ナカテユタカ」、やや早生で最近育成された「Qなつ」があります。

「畑の準備」事前1平方当たり苦土石灰150gを菜園全体に散布して耕しておきます。深さ20〜30cmの溝を70〜80cm間隔で掘り、溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥2kgを施し、土とよく混ぜ、溝を埋め戻します(図1)。窒素が多過ぎると「木枯れ」、実の付きが悪くなるため、野菜の後作では肥料を控えめに与えましょう。

「種まき」土を盛り上げて幅30cm程度の畝を立て、種は25〜30cm(「おおまさり」は50〜60cm)の間隔で2粒まきます(図2)。鳥よけは、トンネル状にネットを掛けるか、不織布で覆った掛けをします。また、釣り糸を上部に張り、カラスは羽が糸に触れることを嫌うため、飛来を防ぐことができます。なお、畑の都合や鳥害回避のために、

小型ポットで本葉を枚くらいまで育苗をしてから植え付けることもできます。

「灌水(かんすい)」発芽までは十分与え、その後はやや乾かし気味にしますが、夏の乾燥は実の太りに影響するので灌水すると良いです。

「土寄せ」開花後に株元に土寄せをします。この土寄せは子房柄が地中に入りやすくするためです(図3)。

「病害虫防除」コナネムシ類の幼虫が、さやを食害する場合があります。掘り取ったときに幼虫がいたら捕殺してください。次年度以降は、フオーエ粒剤などで防除対策をしましょう。

「収穫」ゆで豆向き品種では、「郷の香」は開花期(株全体の半数が開花が始まったとき)からおよそ70日、「おおまさり」でおよそ85日のさやが十分に肥大した

図1 畑の準備

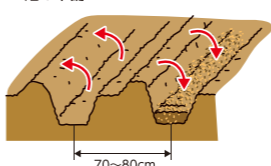


図2 種まき

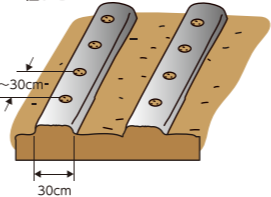
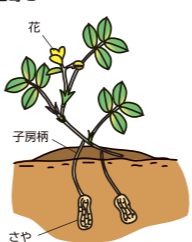


図3 土寄せ



頃です。煎り豆向きでは、「ナカテユタカ」「Qなつ」はおよそ80日、「千葉半立」はさやが膨らみ、網目がはつきりとした95日頃で、中の豆の皮が茶色に着色しています。

「食べ方」電子レンジを利用した、煎り方を紹介します。乾燥さや50gを耐熱皿に並べ、500Wで1分加熱した後、攪拌(かくはん)し、再度1分間加熱後攪拌し、さらに500Wで1分間加熱します。加熱の過程でかき混ぜることで、煎りむらを少なくできます。電子レンジの出力を低く設定し、加熱時間を長く取っても煎りさやができます。また、むき身では、水に10秒ほど漬けて、紙封筒に入れて50gでは500Wで3分程度加熱します。いずれも分量が多い場合は調理時間が長くなり、少ない場合は短くなります。

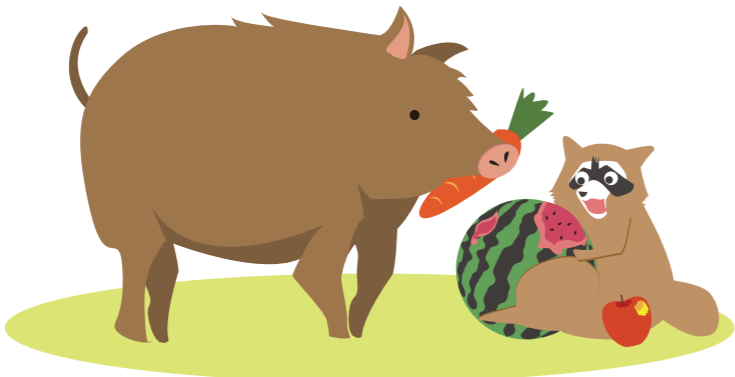
鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

市町村の事業を活用しよう

鳥獣被害対策をしたくても、費用がかさむことで躊躇されている人もいるのではないのでしょうか? 耕作している土地が多ければ多いほど、ワイヤーメッシュ柵や電気柵などの費用がかさみます。多くの市町村で獣害被害対策に対して補助金を出していますので、活用をお勧めします。

補助金の金額や割合、申請方法、窓口は市町村ごとに異なるため一概に言えないのですが、農林業に関する課へたずねると教えてくれます。また、鳥獣被害対策専門員も申請等のサポートや、柵の設置を指導できますので、お気軽にお問合せください。

鳥獣被害対策専門員は、被害相談はもちろん、狩猟免許の取得などもサポートします。お気軽にご連絡ください。



鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志



鳥獣被害対策専門員 上地 和久

鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区
鳥獣被害対策専門員
上地 和久
携帯電話: 0903-1890673

ノブエス地区
鳥獣被害対策専門員
真辺 忠志
電話: 0889-2217823
(ノブエス宮農経済センター)

※鳥獣被害対策はJAの地区分けとは異なりますので、ご注意ください。

露地オクラ 病害虫対策について

今時期に主に発生する病害虫とその対策についてご紹介します。

★葉枯細菌病

【症状】葉に褐色の斑紋が生じる。病勢が悪化していくと枯れ上がる。

★発生条件

土壌中の病原細菌が、降雨や灌水といった影響で葉などに付着し、感染する。

★防除

発病した葉はすぐに摘葉し、拡大を防ぐ。農薬での防除については、カップリン水和剤またはカスミンポルドーを散布する。

★アブラムシ類(ワタアブラムシ)

【症状】吸汁加害により葉が奇形化し生育が阻害される。

★発生条件

有翅虫の飛来による。初夏から秋にかけて多発する。

★防除

葉に虫による寄生が確認できれば、定期的に薬剤の散布を行う。薬剤については、登録のあるものを使用する。

JA高知県農業電子図書館より一部抜粋



営農指導員 岡林 隼平



ためてみて!! イチオシ商品

エコープゼリーの素

アイスの中にゼリー? 見た目もかわいい簡単スイーツ

<材料> エコープゼリーの素(ぶどう) ...1袋(70g)
生クリーム...200ml ・砂糖...20g ・80℃以上の熱湯...300ml

<トッピング> ・ミント...適量

<作り方>

- ① 乾いたボールに生クリームを入れ、砂糖を入れて泡立て、6分立てにしておきます。
- ② 別のボールに、80℃以上の熱湯と「ゼリーの素」1袋を入れ、泡立て器で1分間かき混ぜよく溶かします。
- ③ ②のボールの底を氷水にあてて軽くかき混ぜながら冷やし、ゼリー液が固まってきたら①を加えてさらにかき混ぜます。
- ④ パットなどに流し入れ、冷凍庫で凍らせて完成!

<コツ・ポイント> ライチ味、コーヒー味でも美味しくできます♪

ためてみて!! イチオシ商品

エコープゼリーの素

Aコープ・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱っていない場合がございます。ご了承ください)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

昭和の頃、懐かしい大根干しを見て、令和の子どもたちはあして1年中漬物にして食べてたなんて思いませんでしょうか、昔は主食だった。今気づけば何よりおいしい食べ物だったよね。(笑)

(吾川支所管内 仁淀・Tさん71歳)
小学生の農業体験は大いにしてあげるとよいと思います。子どもの時から自然や土に触れることが大事。私たちの年代は家の手伝いは当たり前だったので、社会人になってから、それが役に立ったことが沢山ありました。「ばで木」に干された大根が庄拳！です。

(佐川支所管内・Yさん68歳)
▼どこまでも続いているように見える「ばで木」。すごいですね！最近の子どもたちはお漬物もあまり食わないのでしょうか？私はちよと小腹がすいたときに、かじるのが好きでした。ひさびさにお茶漬けと漬物のセットで食たいなあ！

初めて目にした「GAP」。このような取り組みが広がれば私たち消費者も安心して農産物をいただくことができます。

(伊野支所管内・Hさん66歳)
GAPということを知りました。食と環境と働く人の安全が守られ、しかもそれを持続すること。こうぐりでは、毎回新しいことを知ることができて。ありがたいです。

(吾北支所管内・Sさん62歳)
▼初めて「GAP」という言葉を聞いたときは、たいへんそう、そんな取り組み実行できるのかな？と不安に思ったのを覚えています。「GAP認証をとる」ことも重要ですが、まずは「GAPをする」こと。日ごろから心掛けていくことをきちんと記録し、評価してフィードバックする。どんな仕事でも大切なことですよね！GAPに取り組むと、「名もなき仕事」や「人によって変わる」ような作業にも、指標ができ、評価されるようになります。産地としてよい農業を続けていけるようになる、大切な取り組みだと私も思います！

「花のある暮らし」に影響を受け、部屋に花を飾っています。ガーベラ、カーネーション等のメインのお花はお店で購入。それに庭で咲いていた雪やなぎを添えて気分はまるで華道家です。(笑)花は目にあざやかで、匂いもいやされます♡雪やなぎは少し触れるだけで花びらが散ってしまうので、少々気を使いますが、とても派手でお気に入りです。

(戸波支所管内・Nさん75歳)
「花のある暮らし」、きれいで良かったです。頂きものの焼酎のきれいな瓶に花を活けるのが好きです。(中身は夫の好物)先日はサングリーンコスモスで、グロリオサとかすみ草を買いました。暖かくなり、花がいよいよ咲き始めいい季節になりました。

(吾川支所管内 池川・Nさん65歳)
やと暖かくなり育てているミコ胡蝶蘭のつぼみがふくらんできました。近々咲きそうです。

(越知支所管内・Yさん63歳)
ふだんあまり家に花を飾る習慣はないのですが、お花屋さんの写真をみてきれいだなあ…、かわいいなあ…と思いました。お花買いに行ってみようっ！

(斗賀野支所管内・Iさん58歳)
▼コナ桐が始まってから、まめに花を飾るようにになりました！そうすると、花がない部屋は寂しい(涙)と思うようになり、基本的にはずっと「花のある暮らし」になりました！忙しくてお世話ができないなあ…と思ったら、日持ちがして、あまりお世話が必要のない枝もので賑やかにしています。(笑)

「うちんくの台所」では、きゅうりに火を通すレンジで少し驚きました。

(佐川支所管内・Oさん51歳)
料理のページは自分の発想にはないものが多く参考にして楽しみにしています。家族に作ってみたら美味しいねと喜んでもらえました。

(戸波支所管内・Oさん75歳)

「キュウリとエビの塩炒め」をちよとど材料があったので、作ってみました。キュウリを炒めて食べることはなかったのですが、おいしかったのでこれからは作ります。次は卵スープも作ってみます。

(佐川支所管内・Yさん54歳)
▼キュウリを炒めたり、スープに入れたりするのはちよと意外でしたね！でも、冬瓜みじな感じで美味しかったです！酢豚に入れても美味しいそうです♡生、塩もみ、漬物以外の調理方法があるとやりくりにも助かりますね！

やとばり食やネって思ったフォトコンテスト。どの写真もおもしろそう…エモエモの写真かわいい手…達うことの少なくなった孫を思い出しました。

(越知支所管内・Sさん62歳)
SNSのフォトコンテスト、どの写真もほっこり、にんまり、にこにこ！いつしか私の顔が笑顔になっていました。ありがとう！

(土佐市支所管内・Tさん79歳)
▼コンテストに参加していただいたたくさんの方々、ありがとうございまして！かわいい、おもしろ、懐かしい！いろんな気持ちを湧き起こしてくれました！皆さま、協力ありがとうございました(笑)

花ばかり植えていたけど、なり物を植えておいたら楽しいと、隣の奥さんにきて、今年はイチゴを植えてみました。夢のかを植えてみました。P15のイチゴの病害虫対策を参考にして作ってみました。友だちも去年はしつぱいって言っていたので教えてあげます。

(伊野支所管内・Tさん45歳)

▼えいのうコーナーをお役立てくださり、ありがとうございます！おもしろいイチゴが育ちますように♡

(戸波支所管内・Nさん75歳)

水稲用「発肥料」について、プラスチックが使われていて河川や海に流出して問題になっているとか、今、魚や鯨などがヒニールを飲み込み死んだりしています。この肥料は使用しなければならぬのですか？

(斗賀野支所管内・Sさん69歳)
▼JAでは、この課題に対処するため「流出しないよう浅い水で代かきをする」とか「捕集ネットを使用」など流出防止に向けた、周知と対策の強化を始めました。被膜肥料は成分が徐々に溶け出すため、無駄な肥料を減らすことができ地下水などへの栄養分の流出抑制や、温室効果ガスの発生抑制に繋がります。直ちにやめると、別のリスクの発生も考えられます。プラスチックの流出を抑制しながら、環境に配慮した分解されやすいコーティングの開発に各メーカーと協力して取り組んでいきます。

イラストコーナー



(戸波支所管内・Nさん75歳)



(吾北支所管内・Tさん59歳)



(伊野支所管内・Kさん70歳)